

# 1 生乳生産量と用途別処理量

## (1) 生乳生産量

### － 生乳の生産量は1.6%減少 －

生乳の生産量は727万6,523 tで、前年に比べ11万7,194 t (1.6%) 減少した。

これは、全国的な経産牛の飼養頭数の減少に伴い、生産量が減少した。

図1 生乳の生産量の推移 (全国)

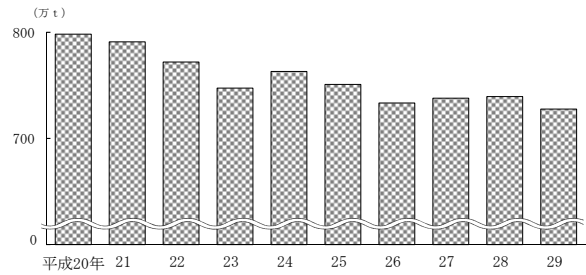
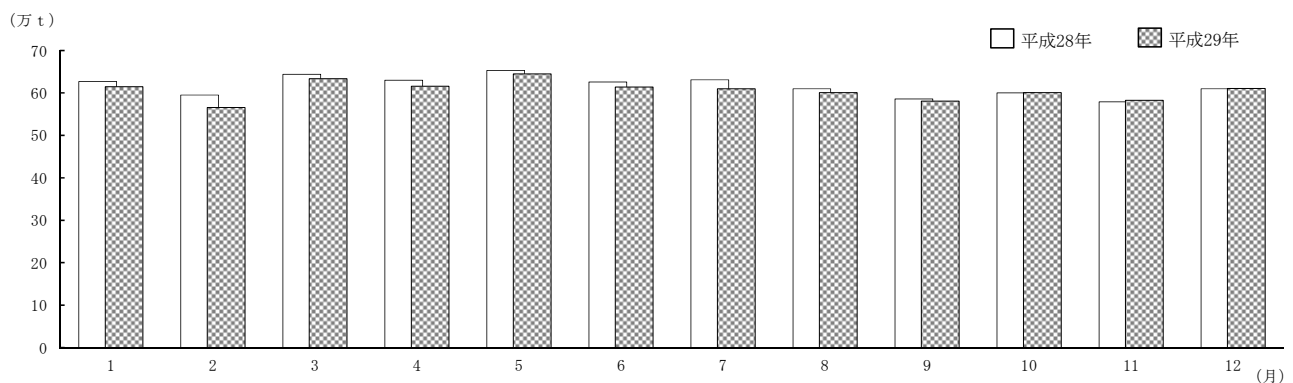


表1 生乳の生産量 (全国、北海道・都府県別)

年次	生乳生産量			対前年比		
	全国	北海道	都府県	全国	北海道	都府県
	t	t	t	%	%	%
平成28年	7,393,717	3,934,183	3,459,534	100.2	101.4	98.9
29	7,276,523	3,892,895	3,383,628	98.4	99.0	97.8

図2 生乳の生産量の推移 (全国) (月別)



## (2) 全国農業地域別生乳生産量

### － 北海道の生乳生産量シェアは53.5% －

生乳の生産量を全国農業地域別にみると、北海道が389万2,895 t (全国に占める割合53.5%) で最も多く、次いで関東が103万6,338 t (同14.2%)、九州が62万5,302 t (同8.6%) の順となっている。

図3 生乳生産量シェア (全国農業地域別)

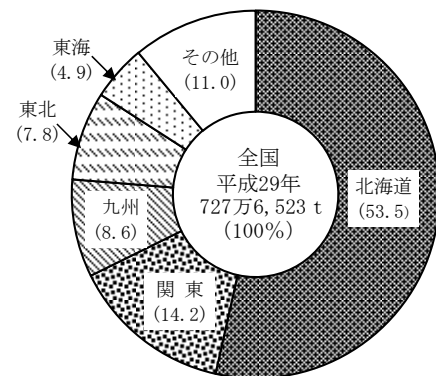


表2 生乳の生産量 (全国農業地域別)

年次	生産量 (t)											
	全国	北海道	東北	北陸	関東	東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
平成28年	7,393,717	3,934,183	572,790	88,146	1,048,064	120,454	365,290	179,333	288,954	125,357	645,334	25,812
29	7,276,523	3,892,895	564,863	83,338	1,036,338	114,780	358,267	172,554	282,106	121,322	625,302	24,758
対前年比 (%)	98.4	99.0	98.6	94.5	98.9	95.3	98.1	96.2	97.6	96.8	96.9	95.9

(3) 用途別処理量

－ 牛乳等向けは0.1% 乳製品向けは3.2%減少－

生乳の処理量を用途別みると、牛乳等向け処理量は398万6,478 t、乳製品向け処理量は324万814 tで、前年に比べそれぞれ5,488 t (0.1%)、10万8,364 t (3.2%) 減少した。

図4 牛乳等向け及び乳製品向け処理量の推移（全国）

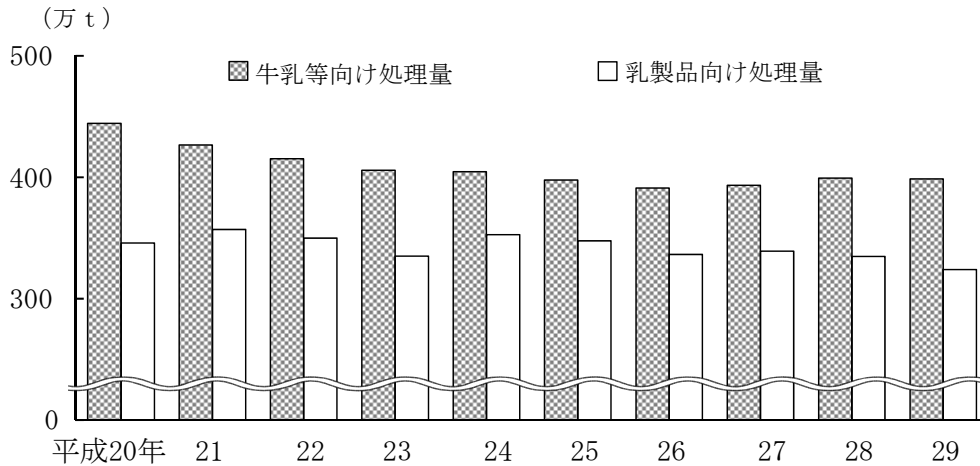


表3 生乳の用途別処理量（全国）

単位：t

年次	生乳生産量	用途別処理量				
		牛乳等向け	業務用向け	乳製品向け	その他	
					欠減	
平成28年	7,393,717	3,991,966	308,202	3,349,178	52,573	11,218
29	7,276,523	3,986,478	322,564	3,240,814	49,231	9,214
対前年比 (%)	98.4	99.9	104.7	96.8	93.6	82.1

## 2 牛乳等生産量

### (1) 飲用牛乳等生産量

#### － 牛乳の生産量は1.4%増加 －

飲用牛乳等の生産量をみると、牛乳の生産量は309万779k1、加工乳・成分調整牛乳の生産量は44万8,207k1で、前年に比べそれぞれ4万1,358k1（1.4%）、9,465k1（2.2%）増加した。

図5 牛乳及び加工乳・成分調整牛乳の生産量の推移（全国）

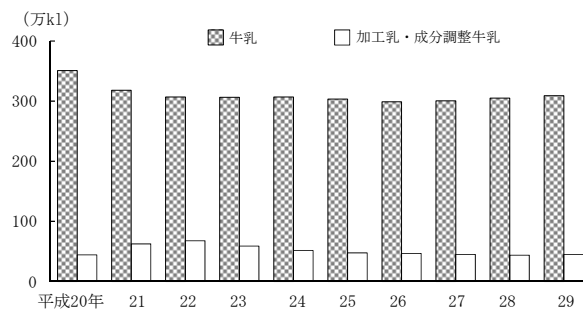
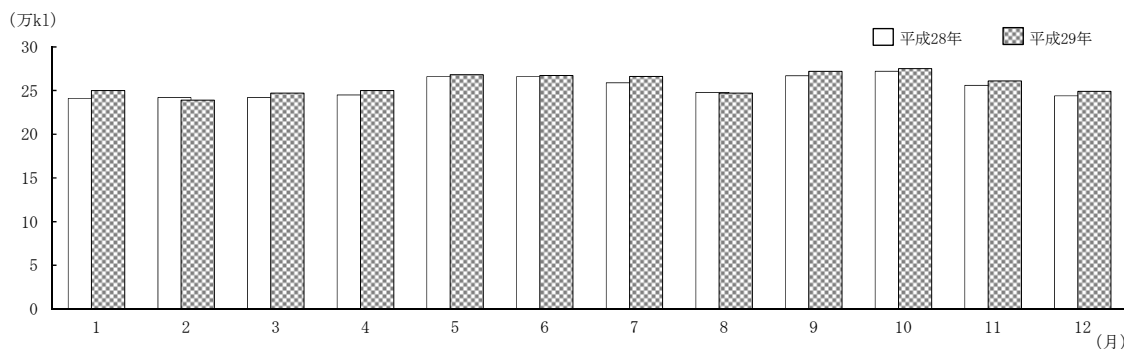


表4 飲用牛乳等の生産量（全国）

単位：k1

年次	飲用牛乳等					
	計	牛乳	業務用	加工乳・成分調整牛乳	業務用	成分調整牛乳
平成28年	3,488,163	3,049,421	292,833	438,742	42,685	339,727
29	3,538,986	3,090,779	299,317	448,207	53,573	352,642
対前年比（%）	101.5	101.4	102.2	102.2	125.5	103.8

図6 牛乳の生産量の推移（全国）（月別）



### (2) 全国農業地域別飲用牛乳等生産量

#### － 関東の飲用牛乳等生産量シェアは29.9% －

飲用牛乳等の生産量を全国農業地域別にみると、関東が105万6,434k1（全国に占める割合29.9%）で最も多く、次いで北海道が54万7,655k1（同15.5%）、近畿が39万7,606k1（同11.2%）の順となっている。

図7 飲用牛乳等生産量シェア（全国農業地域別）

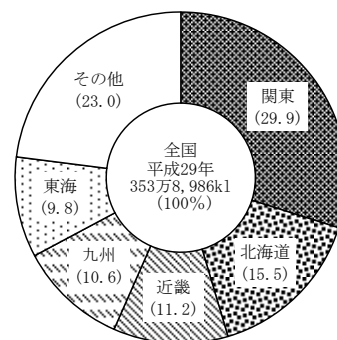


表5 飲用牛乳等生産量（全国農業地域別）

単位：k1

年次	全国	北海道	東北	北陸	関東	東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
平成28年	3,488,163	545,463	242,976	81,273	1,043,864	125,989	337,335	392,234	248,697	78,488	363,497	28,347
29	3,538,986	547,655	240,591	83,237	1,056,434	123,222	347,673	397,606	261,924	78,895	374,032	27,717
対前年比（%）	101.5	100.4	99.0	102.4	101.2	97.8	103.1	101.4	105.3	100.5	102.9	97.8

### (3) 乳飲料、はっ酵乳及び乳酸菌飲料の生産量

#### ー はっ酵乳の生産量は3.0%減少 ー

乳飲料の生産量は117万7,800k1、はっ酵乳の生産量は107万2,051k1、乳酸菌飲料の生産量は12万4,495k1で、前年に比べそれぞれ6万1,028k1(4.9%)、3万2,866k1(3.0%)、1万5,516k1(11.1%)減少した。

図8 乳飲料、はっ酵乳及び乳酸菌飲料生産量の推移(全国)

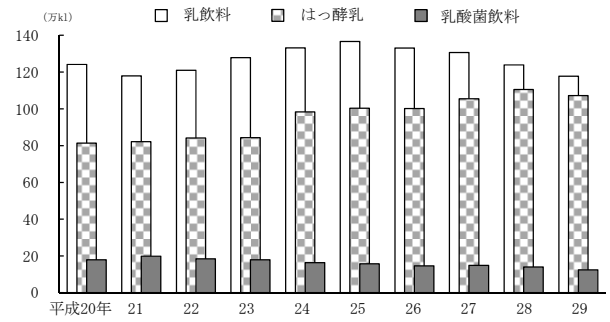


表6 乳飲料、はっ酵乳及び乳酸菌飲料の生産量(全国)

単位：k1

年次	乳飲料	はっ酵乳	乳酸菌飲料
平成28年	1,238,828	1,104,917	140,011
29	1,177,800	1,072,051	124,495
対前年比(%)	95.1	97.0	88.9

図9 乳飲料の生産量の推移(全国)(月別)

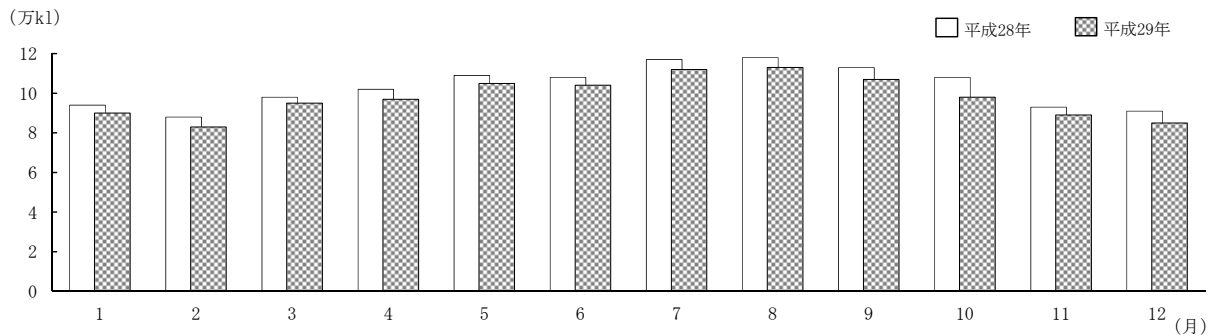


図10 はっ酵乳の生産量の推移(全国)(月別)

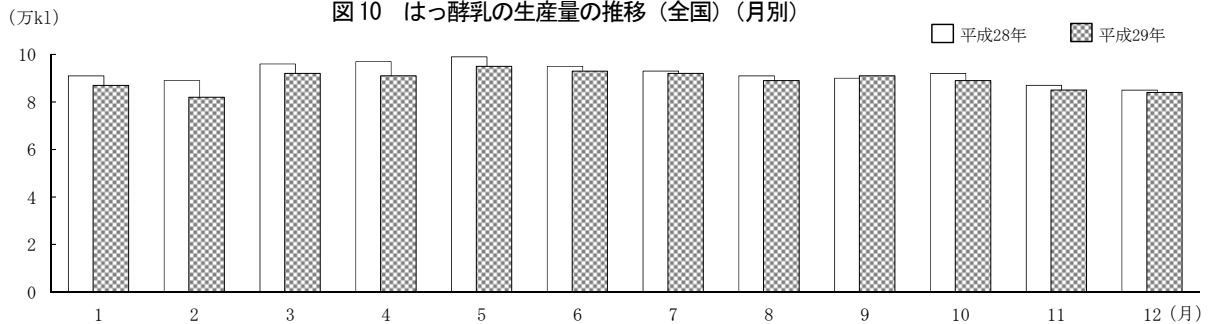
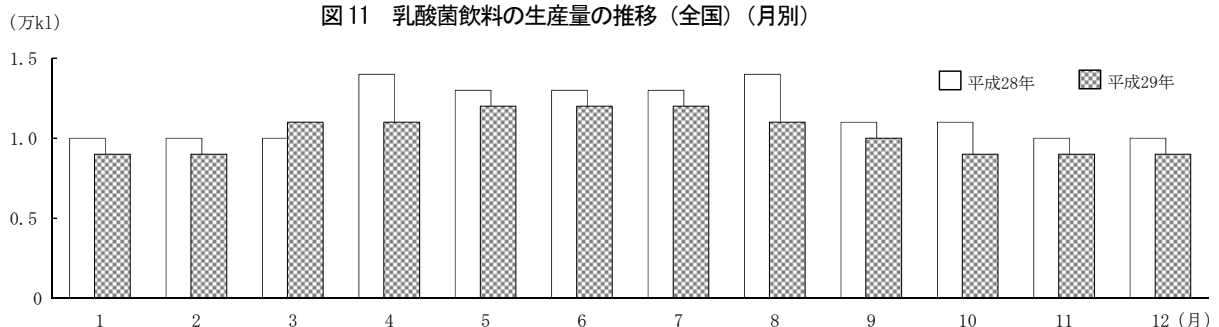


図11 乳酸菌飲料の生産量の推移(全国)(月別)



### 3 乳製品生産量

#### 一 脱脂粉乳及びバター生産量はそれぞれ5.1%、9.7%減少

主な乳製品の生産量をみると、脱脂粉乳は12万1,063t、バターは5万9,808tで、前年に比べそれぞれ6,535t(5.1%)、6,402t(9.7%)減少し、チーズは15万4,923tで、前年に比べ1,487t(1.0%)増加した。

図12 主要乳製品の生産量の推移(全国)

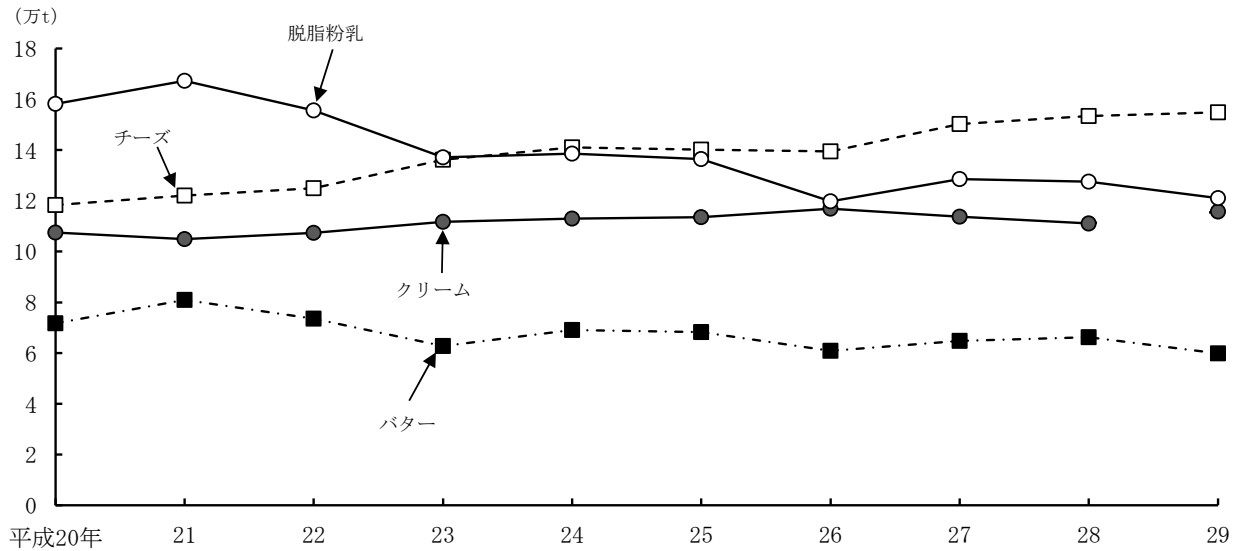


表7 乳製品の生産量(全国)

年次	全粉乳	脱脂粉乳	調製粉乳	ホエイパウダー	バター	クリーム
	t	t	t	t	t	t
平成28年	11,505	127,598	27,657	...	66,210	111,029
29	9,415	121,063	26,728	19,008	59,808	115,848
対前年比(%)	81.8	94.9	96.6	nc	90.3	nc

年次	チーズ	直接消費用 ナチュラルチーズ		加糖れん乳	無糖れん乳	脱脂加糖 れん乳	乳脂肪分 8%以上の アイスクリーム
		t	t				
平成28年	153,436	27,944	35,323	601	4,117	141,767	
29	154,923	29,384	34,635	470	3,985	147,708	
対前年比(%)	101.0	105.2	98.1	78.2	96.8	104.2	

注：ホエイパウダーは、平成29年1月分から調査項目に追加し、平成28年12月以前は遡及できないことから、対前年比を計算不能(nc)とした。

クリームの生産量について、平成28年12月の調査までは、「クリームを生産する目的で脂肪分離したもの」に限定していたところであるが、29年1月以降は、バター、チーズを製造する過程で製造されるクリーム及び飲用牛乳等の脂肪調整用の抽出クリームのうち、製菓、製パン、飲料等の原料や家庭用として販売するものを含めている。このため、28年以前と29年とでは、数値の連続性が保てないことに留意されたい。

図13 脱脂粉乳の生産量の推移（全国）（月別）

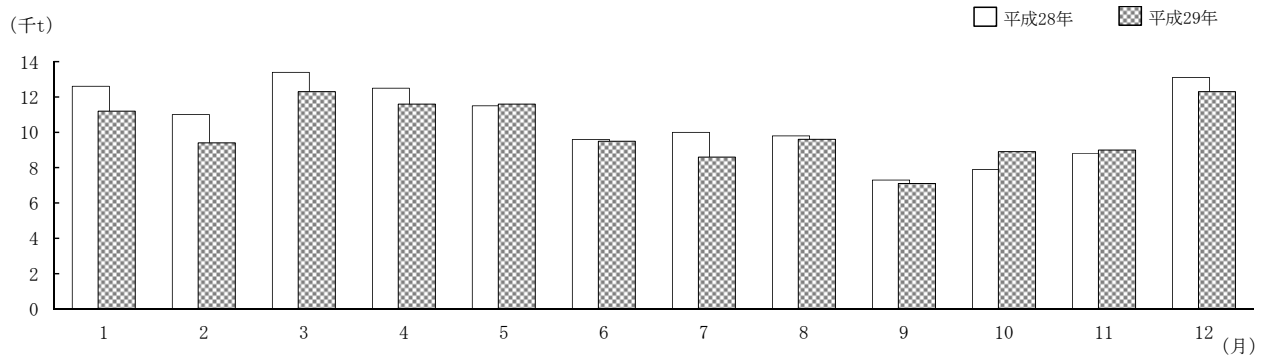


図14 バターの生産量の推移（全国）（月別）

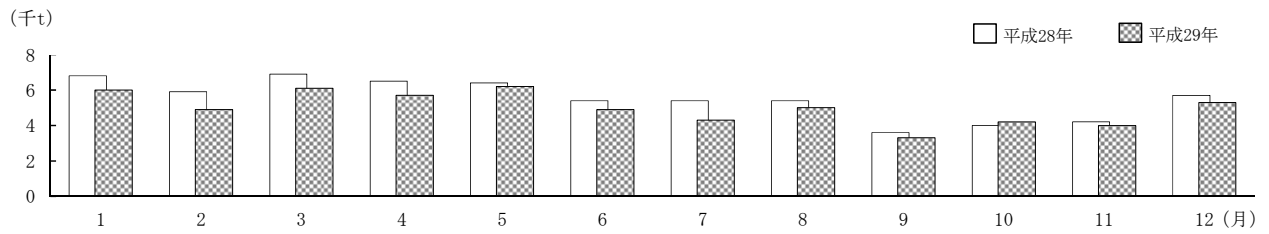


図15 クリームの生産量の推移（全国）（月別）

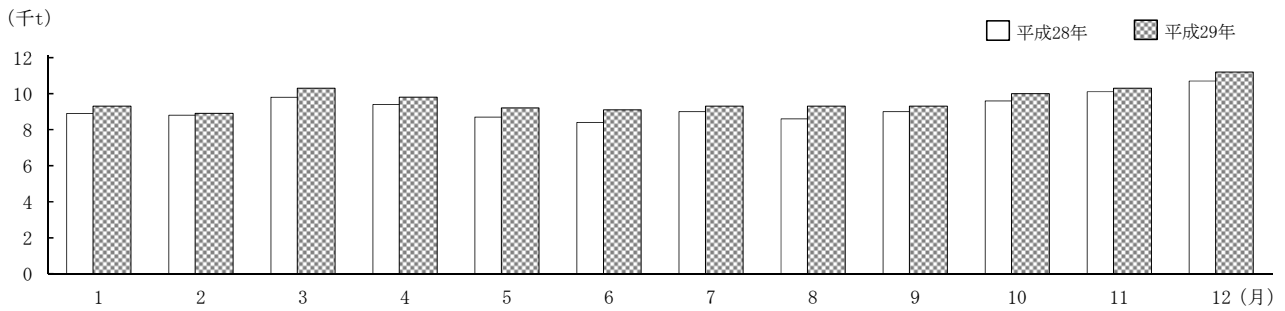
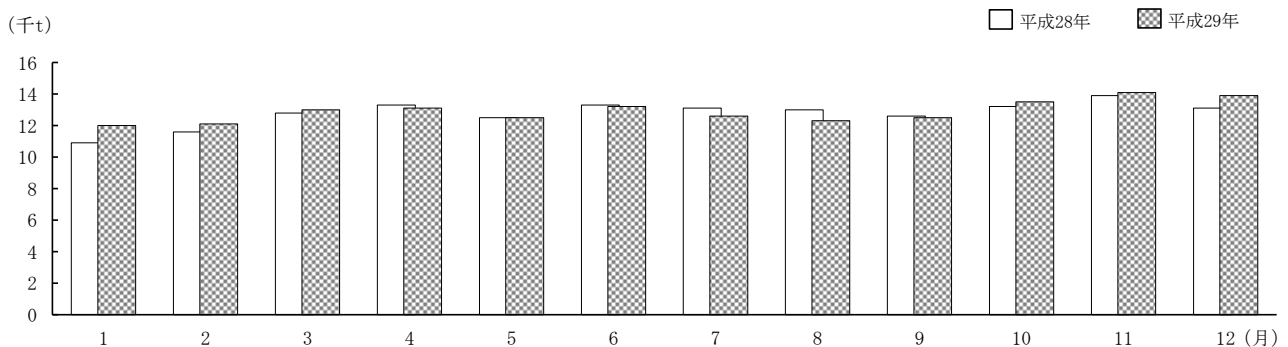


図16 チーズの生産量の推移（全国）（月別）



## 4 牛乳処理場及び乳製品工場数

### (1) 処理場・工場数

#### 一 牛乳処理場・乳製品工場数は578工場

平成29年12月31日現在の牛乳処理場・乳製品工場（以下「工場」という。）数は、牛乳、乳製品の生産の取り止め、廃業があったものの、新設、再開もあり前年と同数の578工場となった。

生乳を処理した工場を製造種別にみると、牛乳処理場が378工場で、前年に比べ10工場増加し、乳製品工場が147工場で、9工場減少した。

また、生乳処理量規模別にみると、1日当たり2t以上の工場数は、牛乳処理場が197工場で、前年に比べ1工場増加し、乳製品工場が40工場で、前年に比べ5工場減少した。

図17 生乳処理量規模別 工場数の推移 (全国) (12月31日現在)

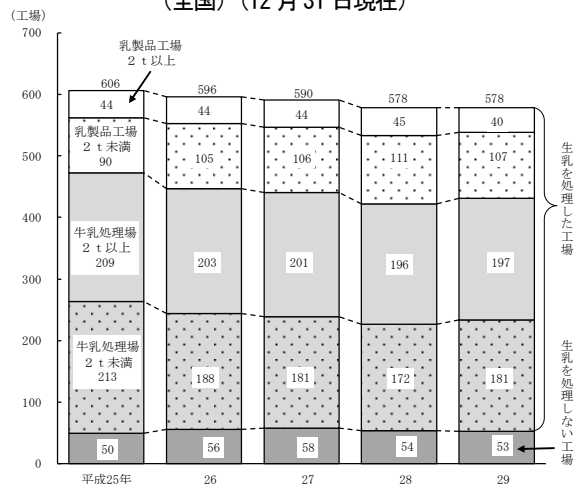


表8 生乳処理量規模別工場数 (全国) (12月31日現在)

単位：工場

区分	合計	生乳を処理した工場							生乳を処理しない工場
		計	牛乳処理場			乳製品工場			
			小計	2t未満	2t以上	小計	2t未満	2t以上	
平成28年	578	524	368	172	196	156	111	45	54
29	578	525	378	181	197	147	107	40	53
対前年差	0	1	10	9	1	△9	△4	△5	△1
構成割合 (%)									
平成28年	100.0	90.7	63.7	29.8	33.9	27.0	19.2	7.8	9.3
29	100.0	90.8	65.4	31.3	34.1	25.4	18.5	6.9	9.2

ここでいう牛乳処理場及び乳製品工場とは、12月における1日当たりの生乳の平均処理量を基に区分し、生乳を主として牛乳等の生産に仕向けた工場を「牛乳処理場」、主として乳製品の生産に仕向けた工場を「乳製品工場」とした。

### (2) 全国農業地域別工場数

#### 一 北海道の工場シェアは20.6%

全国農業地域別の工場数をみると、北海道が119工場（全国に占める割合20.6%）で最も多く、次いで関東が115工場（同19.9%）、東北が64工場（同11.1%）の順となっている。

図18 全国農業地域別工場シェア (12月31日現在)

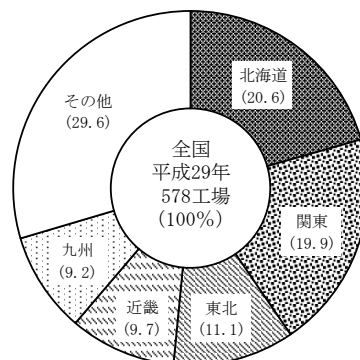


表9 全国農業地域別工場数 (12月31日現在)

単位：工場

年次	全国	北海道	東北	北陸	関東	東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
平成28年	578	113	63	39	117	33	49	56	37	9	53	9
29	578	119	64	36	115	32	48	56	37	9	53	9
対前年差	0	6	1	△3	△2	△1	△1	0	0	0	0	0

(3) 製造品目別処理場・工場数

一 牛乳を製造した工場は 382 工場 一

平成 29 年 1 月から 12 月に飲用牛乳等を製造した工場数は 384 工場で、このうち牛乳を製造した工場数は 382 工場であった。

また、加工乳・成分調整牛乳を製造した工場数は 112 工場であり、はっ酵乳、乳飲料、乳酸菌飲料を製造した工場数は、それぞれ 258 工場、221 工場、40 工場であった。

乳製品を製造した工場数は 318 工場で、このうちチーズを製造した工場数は 170 工場、乳脂肪分 8% 以上のアイスクリームを製造した工場数は 125 工場であった。

表 10 牛乳等を製造した工場数（全国）（12 月 31 日現在）

単位：工場

年次	飲用牛乳等							乳飲料	はっ酵乳	乳酸菌飲料
	計	牛乳	加工乳・成分調整牛乳		業務用	成分調整牛乳				
			業務用	学校給食用						
平成28年	374	373	132	199	112	12	58	223	250	44
29	384	382	157	198	112	15	61	221	258	40
対前年差	10	9	25	△ 1	0	3	3	△ 2	8	△ 4

注：内訳は各製品を製造した工場数であり、内訳と合計は一致しない（表 11 において同じ。）。

表 11 乳製品を製造した工場数（全国）（12 月 31 日現在）

単位：工場

年次	計	乳製品										乳脂肪分 8% 以上のアイスクリーム
		粉乳			バター	クリーム	チーズ	れん乳				
		全粉乳	脱脂粉乳	調製粉乳				直接消費用ナチュラルチーズ	加糖れん乳	無糖れん乳	脱脂加糖れん乳	
平成28年	310	10	28	5	70	74	162	131	21	6	11	126
29	318	10	26	5	70	79	170	146	22	5	12	125
対前年差	8	0	△ 2	0	0	5	8	15	1	△ 1	1	△ 1



<参考>

－ 乳用牛の飼養動向 －

畜産統計調査（各年2月1日現在）

平成30年2月1日現在の乳用牛の飼養頭数は132万8千頭で、前年に比べ5千頭（0.4%）増加した。

図19 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）

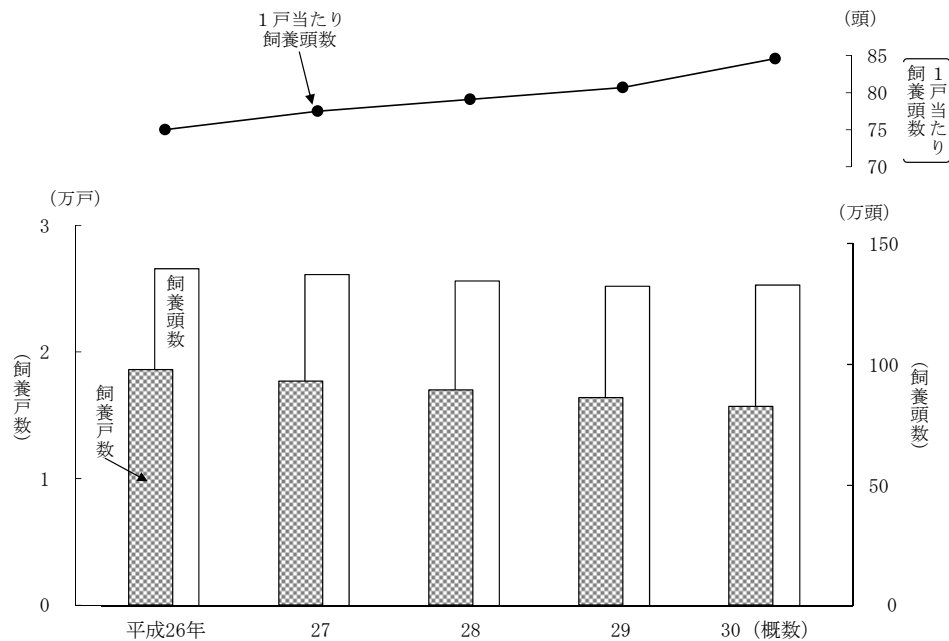


表12 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）

区分	単位	平成26年	27	28	29	30 (概数)
飼養戸数	戸	18,600	17,700	17,000	16,400	15,700
飼養頭数	頭	1,395,000	1,371,000	1,345,000	1,323,000	1,328,000
うち搾乳牛	頭	772,500	750,100	751,700	735,200	731,100
1戸当たり飼養頭数	頭	75.0	77.5	79.1	80.7	84.6